

令和元年（2019年）8月28日  
文化・スポーツ交流局文化課  
○「佐賀さいこうフェス」に関して  
芸術担当 岩本、島内（1910）  
○「さが維新まつり」に関して  
さが維新志担当 打越、石井（1951）  
○「タイフェスティバル」に関して  
芸術担当 岩本、江島（1910）  
直通：0952-25-7236  
E-mail: culture\_art@pref.saga.lg.jp

## 佐賀城公園で文化芸術を楽しもう

県では、令和元年（2019年）10月19日（土曜日）、20日（日曜日）に、佐賀城公園を中心としたエリアで、佐賀さいこうフェス、さが維新まつり、タイフェスティバルなどの文化芸術催事を開催します。

同時に開催することで、佐賀城公園を訪れる多くの皆様に様々なイベントを楽しんでいただきたいと考えています。

当日は、全国で活躍するアーティストによるライブステージ、時代を駆け抜けた佐賀の偉人に扮しての行列の練り歩き、ユネスコ無形文化遺産に登録された仮面舞踊劇「コーン」が披露されるタイフェスティバルなど、みどころ満載の2日間になっています。是非、ご家族やご友人と一緒にお願いします。

### 記

#### 1 2019 佐賀さいこうフェス Vol.4

「アートで佐賀を“再興”し、人々に楽しさや感動を与える“最高”の佐賀をつくり出す」をコンセプトに「佐賀さいこうアートプロジェクト」を実施していますが、その一環として、第一線で活躍する県出身アーティスト等による音楽とアートのイベント「佐賀さいこうフェス」を次のとおり開催します。

当日は、全国で活躍するアーティストによる力強い音楽ステージのほか、アートワークショップの体験やパフォーマンスの鑑賞、アーティストのグッズが購入できるアर्टィス

トマーケットの開催など、会場一帯がアート溢れる空間になります。

アートを通じて佐賀県の文化的な魅力を再発見・再認識できるイベントです。

(1) 日時・場所

○日時 令和元年 10 月 19 日（土曜日） 10 時から 21 時まで

10 月 20 日（日曜日） 10 時から 18 時まで

○場所 佐賀県立博物館・美術館及び佐賀城本丸歴史館周辺

(2) ステージイベント

○場所 佐賀県立博物館前特設ステージ

○出演 カノエラナ、小柳<sup>こやなぎ</sup>ゆき、松谷<sup>まつや</sup>さやか、徳丸<sup>とくまるえいき</sup>英器、辻<sup>つじりえ</sup>利恵、高島<sup>たかしま</sup>みほ、  
ちわたひでのり、向井<sup>むかいしゅうとく</sup>秀徳、トクヒサレナ、木下<sup>きのしたはるか</sup>晴香、FREAK、ASTERISM、  
びばりー、<sup>とくまるえいき</sup> 中上<sup>なかがみまあこ</sup>真亜子）ほか（順不同）  
Beverly（進行：徳丸英器、中上真亜子）

19 日のオープニングでは、県内の高校生によるの吹奏楽の演奏が行われます。

(3) アートイベント

○出演 ミヤザキケンスケ、江島<sup>えじましおり</sup>史織、富永<sup>とみなが</sup>ボンド、ちえちひろ、路靴<sup>ろくつ</sup>、326<sup>みつる</sup>、  
きのした<sup>きのした</sup> ユリカ、CUBIE × HONOTA design、PICFA、SANC  
きゅびー、ほのた<sup>ほのた</sup> でざいん、びくふあ<sup>びくふあ</sup> さんく

○内容 ワークショップ、ライブペインティング、グッズ販売等

(4) その他

①グルメ

佐賀のさいこうの食材等を使ったグルメブース「秋のさいこう！グルメ祭り」が展開され、県内外の人気店が多数出店します。

②同時開催企画

県内の授産施設による「笑顔 de さいこうマルシェ」（19 日・20 日）やトップアスリートのパフォーマンスを間近に体験できる「ストリート陸上」（20 日）、お堀を灯りで彩る「水鏡プロジェクト」（19 日）なども同時に開催され、会場一帯を盛り上げます。

## 2 第 2 回さが維新まつり

昨年度開催の「肥前さが幕末維新博覧会」を機に、佐賀の偉人・偉業と未来への希望を身近に感じてもらう機会を県民参加型の“まつり”として創出し、これからの地域づ

くりの礎となる地元への誇りと愛着、郷土愛を育んでいくために開催するものです。

このまつりのメインである「さが維新行列」において、侯爵鍋島直大<sup>なべしまなおひろ</sup>（11代佐賀藩主）夫人、鍋島栄子<sup>ながこ</sup>役に、佐賀県佐賀市出身の女優、中越典子<sup>なかごしのりこ</sup>さんの出演が決定しました。

- (1) 日時 10月19日（土曜日） 行列・踊り 13時から17時まで  
灯りの展示 17時から22時まで

- (2) 場所 佐賀市城内

（佐賀城本丸歴史館・鯨の門前広場～島義勇銅像前～赤松小学校前～こころざしのもり（県立図書館南広場））

- (3) さが維新まつり内容

①さが維新行列（13時から17時まで）

江戸期から近・現代の佐賀ゆかりの偉人が佐賀市城内周辺を練り歩く。行列は、佐賀藩の藩祖「鍋島直茂」から始まり、佐賀藩の精神的支柱となった「葉隠」の口述者・山本常朝、10代藩主鍋島直正、藩校「弘道館」が輩出した大隈重信や江藤新平など佐賀の七賢人、近代日本建築の礎を築いた辰野金吾ら、医学、建築、工学・化学、実業家、社会教育家など総勢35人の偉人に、偉人の弟子たちや、弘道館で学んだ子ども達に扮する少年剣道チームの子ども達などが加わり、約100人程度の隊列となる。

16時30分から始まる「さが維新行列第3部」には、上記の偉人の行列に加え、その志を引き継ぎ、現代そして未来に向かっていく様を表現した内容を盛り込み、県内の小学生が曳く山車や偉人ゆかりの企業・団体、「さが維新おどり」の踊り手などが加わり、約600人の大隊列となる予定。

②さが維新おどり（13時から17時まで）

第1回のまつりに合わせて創作。幕末維新期の佐賀の偉業と偉業を成し遂げた先人たちの「志」を「踊り」を通して、今に活かし未来に繋げていくことを目的としている。

揃いの衣装に身を包み、躍動感あふれる楽曲と振付で踊る「本おどり」には県内の踊り手80名程度が参加予定。

また、事前の講習会などで振付を練習した子どもや一般の方も参加する「総おど

り」には、福祉施設の職員や小学生などが参加予定。

③灯りの空間演出（「kokai -航海- またたくあかし」（17時から22時）

佐賀大学芸術地域デザイン学部学生と県内の小学生による鍋島直正公銅像周辺の未来への希望の“灯り”をテーマとした空間演出。

事前のワークショップで県内の小学生が、キラキラと瞬く「波」をイメージした吹き流しを制作。この吹き流しを鍋島直正公銅像周辺に配置する「巨大凌風丸レゴブロック」（全長5m。7万ピース）の周りに配置し、今まさに航海へと漕ぎ出そうとする場面を演出する。

なお、吹き流しを制作した小学生のうち希望者は、この吹き流しを持って（1）の「さが維新行列第3部」に参加予定

（4）鍋島栄子役：中越典子さん出演（予定時刻）

①13時 佐賀城本丸歴史館・鯨の門前

- ・「さが維新行列」出発式（往路行列参加）

②13時30分から14時頃まで 「さが維新行列」第1部

- ・佐賀城本丸歴史館の鯨の門前広場から島義勇銅像前（佐賀城公園「西御門橋」南側）までを行列をなして移動
- ・島義勇銅像前でのミニイベント参加

③15時から15時30分頃まで 「さが維新行列」第2部

- ・赤松小学校西側から「こころざしのもり」（県立図書館南広場）までを行列をなして移動

④16時30分から17時頃まで 「さが維新行列」第3部

- ・「こころざしのもり」から佐賀城本丸歴史館の鯨の門前広場までを行列をなして移動

※鍋島栄子…イタリア公使として活躍する侯爵鍋島直大（鍋島家11代藩主。大名から侯爵に転身）と結婚し、外交官夫人の草分けとして活躍。明治20（1887）年に日本赤十字篤志会会長に就任。日清、日露両戦争で負傷兵の看護に当たり、各地の病院を慰問するなど、侯爵夫人として社会事業活動の先頭に立つ。

(5) 主催 さが維新まつり実行委員会

(構成) 佐賀県友好青年5団体(県中小企業青年中央会、県商工会議所青年部連合会、県商工会青年部連合会、日本青年会議所九州地区佐賀ブロック協議会、県農協青年部協議会) / 国立大学法人佐賀大学芸術地域デザイン学部 / 公益財団法人佐賀県芸術文化協会 / 一般社団法人佐賀県観光連盟 / 佐賀県市長会 / 佐賀県町村会 / 佐賀市 / 佐賀県

(6) URL <https://www.saga-ishinmatsuri.jp/>

### 3 タイフェスティバル in SAGA 2019

2020年に予定されている東京オリンピック・パラリンピック競技大会を契機とし、海外との文化交流を通じた文化プログラムを推進することにより、佐賀県の魅力を国内外に発信すると同時に、県民と海外各国とのお互いの文化に対する相互理解を深め、交流人口の拡大、地域の活性化等を図ることとしています。

この一環で、佐賀県がホストタウン※に登録されているタイ王国の文化に触れることのできるイベントとして、「タイフェスティバルin SAGA 2019」を次のとおり開催します。

(1) 日時 10月19日(土曜日)、20日(日曜日) 10時から17時まで

(2) 場所 県立図書館南広場「こころざしのもり」

(県立図書館：佐賀市城内二丁目1-41)

(3) 内容 平成30年2月に文化交流に関する覚書を締結したタイ文化省芸術局の王立舞踊団による伝統舞踊の公演(仮面舞踊劇「コーン」は2018年ユネスコ無形文化遺産に登録された後日本初公演)や佐賀県内文化団体によるステージ、タイ伝統工芸体験ワークショップ、タイフード・ドリンク・雑貨の販売、タイ航空の航空券が当たる抽選会等、タイ王国と佐賀県の文化に触れることができる文化交流プログラムを実施。

(4) 入場 無料

#### ■参考：ホストタウン

2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会の開催により多くの選手や観客が来訪することを契機に、全国の地方自治体と大会参加地域との人的・経済的・文化的相互交流を図るとともに、地域の活性化等を推進することを目的とする登録制度。

県単独では、タイおよびフィンランドのホストタウンに登録されている。また、県、佐賀市及び嬉野市はともに、オランダ、ニュージーランド、フィジーのホストタウンに、唐津市はセルビアのホストタウンに登録されている。(令和元年(2019年)8月現在)

#### 4 交通規制及びシャトルバス

佐賀さいこうフェス及びさが維新まつりの開催に伴い、一部交通規制を行います。会場周辺は混雑が予想されますので、自家用車でのご来場はお控えいただき、公共交通機関・無料のシャトルバス(運行情報は、後日HPなどに掲載予定)をご利用ください。

##### 【交通規制】

##### (1) 10月19日(土曜日)

時間帯	交通規制場所
8時から19時まで	栄城橋交差点から赤松小学校前交差点までの区間
12時30分から18時30分まで	郵便局前から栄城橋交差点までの区間
12時30分から15時まで	栄城橋から島義勇像前交差点までの区間

##### (2) 10月20日(日曜日)

時間帯	交通規制場所
8時から19時まで	栄城橋交差点から赤松小学校前交差点までの区間